

職員室でも先生をサポートする

教材活用シリーズ 第106回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果を得られるポイント（場面・方法）などを紹介します。

青葉出版(株)
『漢字・計算サポートROM』



青葉出版(株)
編集部 国語科・算数科

1. はじめに

現在、さまざまなデジタル教材を活用する動きが広まっていますが、デジタル教材を初めて使用するにあたり、なかなか手が出ないという先生方もいらっしゃるのではないのでしょうか。『漢字・計算サポートROM』は、可能な限りデジタル教材導入へのハードルを低くし、できるだけ多くの先生方に利便性を体感していただくべく、開発された製品です。

2. 気軽に導入しやすい設計

デジタル教材を導入するにあたり、ひとつの障壁となっているのが「インストールやダウン

ロードの手間」です。

この『漢字・計算サポートROM』は、パソコンへのインストールやデータのダウンロードといった作業は不要です。ソフトのインストールができない環境や、インターネット接続のない環境でもお使いいただくことができます。CD-ROMをパソコンにセットし、ボタンをクリックしていただくだけで操作ができるなど、コンピューターに明るくない方でも容易にお使いいただけるような設計を心掛けています。

3. 職員室でも使えるデジタル教材

デジタル教材というと、電子黒板やプロジェクトターなどの設備がないと使用できないと考

えられがちです。サポートROMにはそうした設備と一緒にご使用いただく機能も搭載していますが、大きな特長として「職員室でも使える」機能を搭載しています。

その機能のひとつが、「漢字・計算テストの作成」機能です。テストを作成しようとするとき、意外にも時間や手間がかかるものです。問題を考えるのにも手間がかかりますし、ワープロソフト等で作成しようとするときレイアウトに悩まされることもあります。

そうした手間をできるだけ少なくし、簡単に、素早く、綺麗なレイアウトでテストを作成できる機能が、テスト作成機能です。

4. 「漢字テストの作成」機能

「漢字テストの作成」機能は、漢字の習得状況を確認するには欠かせない漢字テストを作成できる機能です。テスト形式は読み問題・書き問題の両方を作成できます。

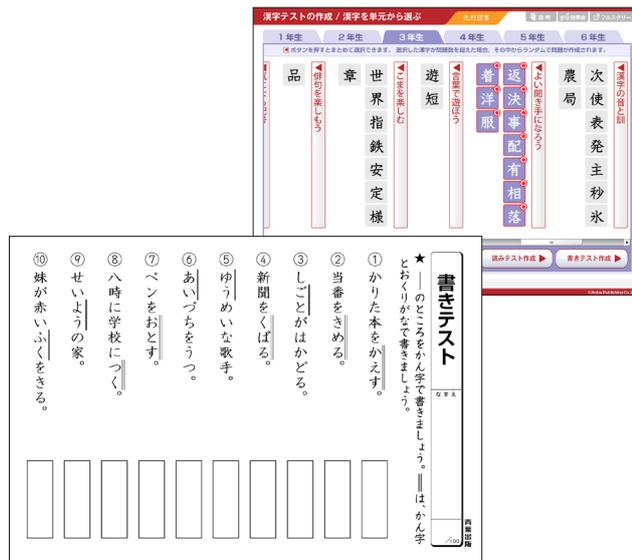
問題数は10問・20問・50問から選択することができ、毎日の小テストから節目のまとめテストまで、幅広い形式のテスト作成に対応しています。

操作は可能な限り簡略化しており、「①漢字を選択↓②問題数を選択↓③テスト作成ボタンをクリック」の最短3ステップでテスト作成が完了します。

漢字の選択は1字ずつの選択だけでなく、単元名をクリックすることで単元での出題漢字をまとめて選択できるように設計されており、単元毎の小テストをすぐに作成することができます。

ます。上下巻や学年の全漢字を一括で選択することもできるため、まとめテストの作成も時間がかかりません（問題数を超えた漢字を選択した場合、問題数に合うように自動的に絞り込まれます）。

▼選択した漢字のテストをすぐに作成



また、テスト内容の編集にも対応しており、問題や解答をご自身で変更することが可能です。編集モードでは、自由に文章を書き換えることができます。簡単にテストを作成できるだけでなく、編集機能をお使いいただくことで、こだわったテスト作成も可能です。PDFファイルで作成したテストを保存することもできるので、繰り返し実施したいテストやテストの履歴を保管しておきたい時などに便利です。

5. 「計算テストの作成」機能

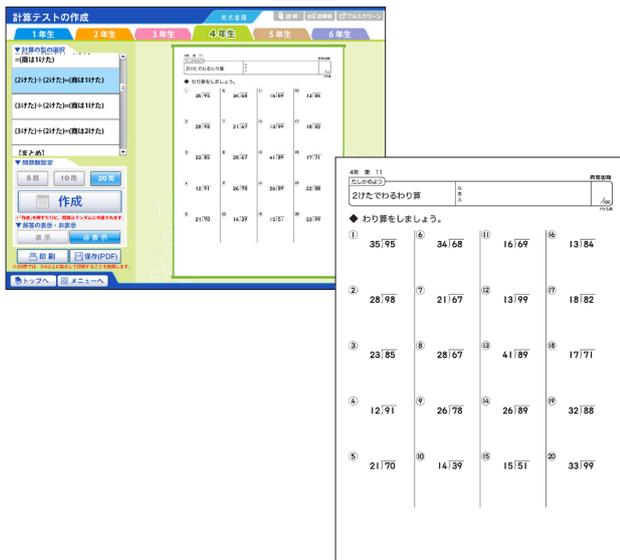
漢字テストだけでなく、「計算テストの作成」機能も搭載しています。

出題したい計算の型と問題数を選択するだけで、漢字テストと同じく、すぐにテストが作成されます。問題数は5問、10問、20問から選択できます。

膨大なパターンの問題が収録されており、作成ボタンをクリックする毎に、問題がランダムに作成されます。

学年のまとめの計算問題も収録されており、復習に適しています。一般的なワープロソフトでさまざまな計算が混ざったテストを作成するのは非常に手間がかかりますが、素早いテスト

▼選択した計算のテストをすぐに作成



ト作成が可能になり、テスト作成にかかる時間を削減できます。

また、解答表示の有無が選択できるので、小テスト用だけでなく、自習用プリントとしてご利用いただくこともできます。

漢字テストと同様にPDFファイルでの保存が可能です。

6. おわりに

ご紹介いたしましたテスト作成機能以外に、サポートROMには一般的なデジタル教材コンテンツも多数収録されています。

漢字の筆順をわかりやすく動きで表示する「漢字の筆順アニメーション」、漢字のもつさまざまな読み方を、親しみやすい短文に取り入れたものを読み上げ再生する機能「漢字あそび歌」、計算式を短時間で表示し、計算力を鍛える「計算フラッシュカード」など、投影装置と組み合わせてご利用いただくと一層効果がある機能も収録されています。

これらの機能につきましては、弊社ホームページのサポートROM機能紹介ページもご覧いただけましたら幸いです。

(<http://www.aob.co.jp/strom/supportrom.html>)

先生方から頂いたご意見を基に、今後も改良を重ね、デジタル面から先生方をサポートするよりよい教材となるよう開発を継続して参ります。